

## 2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 2 月 2 日作成)

小委員会名	雨水活用建築技術規準策定小委員会	主 査 名：神谷 博 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (水環境運営委員会)	委員長名：田辺 新一 主 査 名：大塚雅之
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2015 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	2011 年に作成した AIJES 雨水建築ガイドラインを発展させ、数値規準を盛り込んだ AIJES 雨水活用技術規準を作成する。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無し	
	主査：神谷 博 (法政大学) 幹事：屋井裕幸 (雨水貯留浸透技術協会)、村川三郎 (広島大学名誉教授)、小川幸正 (大林組)、大西和也 (タニタハウジングウェア) 委員：岡田誠之 (東北文化学園大学)、早坂悦子 (東京・洗剤プロジェクト)、青木一義 (西原衛生工業所)、佐藤敦子 (a 設計事務所)、笠 真希 (デルフト工科大学)、山田岳之 (糺ノ森環境政策研究所)、福岡孝則 (神戸大学)、笠井利浩 (福井工業大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	無し	
2014 年度予算	79,000 円	ホームページ公開の有無：無し 小委員会 HP アドレス：無し

項 目	自己評価
委員会開催数	1 2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	当初の予定通り規準策定の準備を終え、次年度より企画刊行小委員会に移行
委員会活動の問題点 ・課題	出版に向けた作業を継続する。

## 2014 年度 小委員会活動 自己評価

## (最終年度評価)

総合評価 (4段階評価)	A
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	シンポジウムなども実施して幅広く議論を重ねることで規準づくりを進めることができ、当初予定通り規準の準備が整った。

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
  - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
  - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から80%の達成度
  - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から70%の達成度
  - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。